



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月12日

上場会社名 守谷輸送機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6226 URL <https://moriya-elevator.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 守谷 貞夫

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 土屋 寛 TEL 045-785-3111

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト及び個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 10,777 | 18.1 | 2,568 | 47.1 | 2,605 | 43.3 | 1,771 | 44.4 |
| 2025年3月期中間期 | 9,125 | 10.9 | 1,745 | 59.8 | 1,818 | 63.5 | 1,227 | 69.8 |

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期中間期 | 100.68 | 100.24 |
| 2025年3月期中間期 | 70.06 | 69.40 |

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 18,544 | 12,824 | 69.2 |
| 2025年3月期 | 17,190 | 11,487 | 66.8 |

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 12,824百万円 2025年3月期 11,487百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 10.00 | — | 28.00 | 38.00 |
| 2026年3月期 | — | 20.00 | — | — | — |
| 2026年3月期（予想） | — | — | — | 31.00 | 51.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 23,750 | 22.2 | 5,200 | 27.0 | 5,270 | 25.5 | 3,580 | 26.0 | 203.09 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2026年3月期中間期 | 17,673,300株 | 2025年3月期 | 17,633,300株 |
| 2026年3月期中間期 | 45,273株 | 2025年3月期 | 50,192株 |
| 2026年3月期中間期 | 17,596,339株 | 2025年3月期中間期 | 17,518,002株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間損益計算書 | 6 |
| (3) 中間キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 中間財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 3. その他 | 9 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 9 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇の継続、米国の通商政策の動向などが、わが国の景気を下押しするリスクとして懸念され、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

主として荷物用エレベーターの製造・販売、据付及び保守・修理を展開する当社としましては、製造・販売において、受注先であるゼネコン各社が、技術労働者不足の影響等により建物建築スケジュールが遅れ、当社のエレベーター工事の着工が先送りとなる案件があったものの、大型化が進む物流施設の需要の他に、半導体などの工場、データセンター、冷凍冷蔵倉庫等の需要が増加しており、受注状況は堅調です。保守・修理においては、エレベーターの安全かつ安定的な稼働に努めており、2025年4月に行った新しい組織体制のもと、保全対応修理の提案営業に積極的に取り組んでおります。

また、原価・運用面においては、国内資材価格の上昇に備え、海外を含む資材調達先の見直しや内製化による原価コントロールを進めるとともに、人員増強による施工能力・保全能力の拡充にも継続して取り組んでおります。

以上の結果、当中間会計期間における売上高は10,777百万円（前年同期比18.1%増）、うち「エレベーター（船舶用を除く）」の売上は5,172百万円、「船舶用エレベーター」の売上は565百万円、「保守・修理」の売上は5,039百万円となりました。また、工事損失引当金繰入額49百万円（前年同期は119百万円の戻入）の計上もあり、営業利益は2,568百万円（前年同期比47.1%増）、経常利益は2,605百万円（前年同期比43.3%増）、中間純利益は1,771百万円（前年同期比44.4%増）となりました。

なお、当中間会計期間末における受注残高は24,958百万円（前事業年度末は21,476百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における総資産は、18,544百万円(前事業年度末17,190百万円)となり、1,354百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加507百万円、現金及び預金の増加300百万円、仕掛品の増加265百万円、建設仮勘定の増加237百万円などによるものです。

(負債)

当中間会計期間末における負債は、5,720百万円(前事業年度末5,702百万円)となり、17百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金の増加227百万円、未払法人税等の減少157百万円などによるものです。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、12,824百万円(前事業年度末11,487百万円)となり、1,336百万円増加しました。これは主に、配当金の支払による減少492百万円、中間純利益の計上による増加1,771百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ300百万円増加し、6,040百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,070百万円（前年同期は403百万円の収入）となりました。収入の主な内訳は、税引前中間純利益が2,605百万円、減価償却費が83百万円、仕入債務の増加額が227百万円です。支出の主な内訳は、法人税等の支払額が991百万円、売上債権及び契約資産の増加額が507百万円、未払消費税等の減少額が307百万円、棚卸資産の増加額が292百万円となります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は281百万円（前年同期は130百万円の支出）となりました。これは主に、宇都宮工場
で製作するパネル部品を塗装する芳賀工場（仮称）の建築工事等に係る支出243百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は489百万円（前年同期は208百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支
払額492百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年11月7日に公表しました「業績予想および配当予想の修正に
関するお知らせ」を参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当中間会計期間 (2025年9月30日) |
|----------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,812,420 | 6,113,307 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 4,776,501 | 5,284,143 |
| 仕掛品 | 1,236,239 | 1,502,124 |
| 原材料及び貯蔵品 | 862,473 | 889,250 |
| その他 | 38,524 | 67,482 |
| 流動資産合計 | 12,726,158 | 13,856,307 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,182,556 | 1,155,891 |
| 土地 | 1,256,079 | 1,256,079 |
| 建設仮勘定 | — | 237,000 |
| その他（純額） | 349,068 | 315,301 |
| 有形固定資産合計 | 2,787,704 | 2,964,272 |
| 無形固定資産 | 82,497 | 79,070 |
| 投資その他の資産 | 1,593,790 | 1,645,110 |
| 固定資産合計 | 4,463,992 | 4,688,453 |
| 資産合計 | 17,190,150 | 18,544,761 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当中間会計期間 (2025年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,109,270 | 2,337,082 |
| 未払法人税等 | 990,605 | 832,784 |
| 前受金 | 604,742 | 674,252 |
| 工事損失引当金 | 101,588 | 151,243 |
| 製品保証引当金 | 19,913 | 12,860 |
| その他 | 1,136,502 | 962,751 |
| 流動負債合計 | 4,962,623 | 4,970,974 |
| 固定負債 | | |
| 長期末払金 | 496,627 | 496,627 |
| 退職給付引当金 | 194,691 | 207,798 |
| 資産除去債務 | 34,697 | 35,729 |
| その他 | 14,115 | 9,390 |
| 固定負債合計 | 740,130 | 749,544 |
| 負債合計 | 5,702,753 | 5,720,519 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,105,524 | 1,110,884 |
| 資本剰余金 | 957,410 | 971,597 |
| 利益剰余金 | 9,395,410 | 10,674,715 |
| 自己株式 | △116,665 | △105,326 |
| 株主資本合計 | 11,341,679 | 12,651,871 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 145,589 | 172,316 |
| 繰延ヘッジ損益 | 128 | 55 |
| 評価・換算差額等合計 | 145,717 | 172,371 |
| 純資産合計 | 11,487,397 | 12,824,242 |
| 負債純資産合計 | 17,190,150 | 18,544,761 |

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

| | 前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|------------|--|--|
| 売上高 | 9,125,940 | 10,777,654 |
| 売上原価 | 6,378,530 | 7,111,719 |
| 売上総利益 | 2,747,410 | 3,665,934 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,001,954 | 1,097,913 |
| 営業利益 | 1,745,455 | 2,568,021 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 53 | 196 |
| 受取配当金 | 6,819 | 5,836 |
| 不動産賃貸料 | 1,459 | 1,563 |
| 作業くず売却益 | 23,902 | 20,537 |
| 為替差益 | 3,440 | 5,062 |
| その他 | 49,293 | 5,108 |
| 営業外収益合計 | 84,968 | 38,305 |
| 営業外費用 | | |
| 債権売却損 | 11,075 | 899 |
| その他 | 1,165 | 85 |
| 営業外費用合計 | 12,240 | 985 |
| 経常利益 | 1,818,183 | 2,605,341 |
| 税引前中間純利益 | 1,818,183 | 2,605,341 |
| 法人税等 | 590,909 | 833,709 |
| 中間純利益 | 1,227,274 | 1,771,632 |

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益 | 1,818,183 | 2,605,341 |
| 減価償却費 | 83,221 | 83,675 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,872 | △6,033 |
| 為替差損益(△は益) | △1,920 | △1,456 |
| 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) | 425,487 | △507,641 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △182,169 | △292,661 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △986,137 | 227,811 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △3,387 | △174 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 60,488 | 138,413 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 77,405 | 69,510 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 34,420 | △307,607 |
| 工事損失引当金の増減額(△は減少) | △119,807 | 49,654 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | △171 | △7,052 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 14,010 | 13,107 |
| その他 | △41,617 | △9,211 |
| 小計 | 1,171,133 | 2,055,674 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,872 | 6,033 |
| 法人税等の支払額 | △774,042 | △991,186 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 403,963 | 1,070,521 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △92,711 | △243,568 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △8,210 | △13,138 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,627 | △1,416 |
| 保険積立金の積立による支出 | △23,231 | △20,750 |
| 保険積立金の解約による収入 | 1,695 | — |
| その他 | △6,068 | △2,436 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △130,153 | △281,310 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △9,729 | △7,882 |
| 配当金の支払額 | △218,861 | △492,327 |
| 株式の発行による収入 | 20,461 | 10,680 |
| 自己株式の取得による支出 | △46 | △293 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △208,175 | △489,823 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,920 | 1,456 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 67,554 | 300,844 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,497,307 | 5,739,625 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,564,861 | 6,040,469 |

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

当社は、「エレベーター事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

生産・販売実績

(単位：百万円、%)

| 売上種類の名称 | 当中間期 | | 前事業年度 | |
|--------------------|---------|-------|---------|-------|
| | 生産高・販売高 | 前年同期比 | 生産高・販売高 | 前期比 |
| エレベーター (船舶用を除く) | 3,864 | 79.1 | 9,531 | 102.9 |
| 船舶用エレベーター | 576 | 147.1 | 885 | 177.3 |
| 保守・修理 | 5,039 | 127.3 | 8,994 | 123.9 |
| 計 | 9,480 | 102.7 | 19,411 | 114.1 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「船舶用エレベーター」には部品の販売額が、「保守・修理」には保守点検業務にかかる受託金額がそれぞれ含まれております。

受注実績

(単位：百万円、%)

| 売上種類の名称 | 当中間期 | | | 前事業年度 | | | |
|--------------------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 受注高 | 受注残高 | 前期末比 | 受注高 | 前期比 | 受注残高 | 前期末比 |
| エレベーター (船舶用を除く) | 6,369 | 18,889 | 115.3 | 13,434 | 134.6 | 16,384 | 131.3 |
| 船舶用エレベーター | 736 | 2,515 | 106.8 | 1,124 | 71.3 | 2,354 | 111.3 |
| 保守・修理 | 3,284 | 3,554 | 129.9 | 5,083 | 152.3 | 2,736 | 157.3 |
| 計 | 10,390 | 24,958 | 116.2 | 19,642 | 131.9 | 21,476 | 131.5 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「保守・修理」については、修理・改修業務にかかる受注高及び受注残高を記載しており、保守契約に基づく保守点検業務については、受注高及び受注残高に含めておりません。

3. 上記金額のうち外貨建については、(株)三菱UFJ銀行が公表した各期末日におけるTTM(公表仲値)によって円換算しております。